PAT-NO:

JP410192483A

**DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10192483 A** 

TITLE:

COMMUNICATION PACHINKO GAME MACHINE

**PUBN-DATE:** 

July 28, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

**OCHIAI, TSUTOMU** TAKAHASHI, HISAFUMI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

AMTEX KK

N/A

APPL-NO:

JP09003032

APPL-DATE:

January 10, 1997

INT-CL (IPC): A63F007/02, A63F009/22

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform the play of a new machine at any time by accessing a host computer by use of communication, and downloading and storing the data of the new machine.

SOLUTION: A soft cartridge 20 contains a modem, so that pachinko machine data such as nail position data, prize port data, big prize port data, digital rotating display data and data for flow of ball can be downloaded through the model from the outside by a wire means such as telephone 4 or a wireless means.

The content of a pachinko game can be renewed on the basis of

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

this <u>downloaded</u> pachinko machine data.

#### (19) 日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

# (11)特許出顧公開番号

# 特開平10-192483

(43)公開日 平成10年(1998)7月28日

(51) Int.Cl.		識別記号	FI		
A63F	7/02	302	A 6 3 F	7/02	302A
	9/22			9/22	G
					N

#### 審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 5 頁)

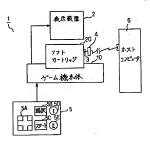
(21)出國番号	特顧平9-3032	(71)出題人	591033227
(21) [III 89 <del>197</del> 7]	10 BL T 3 - 3032	(П) швех	株式会社アムテックス
(22)出順日	平成9年(1997)1月10日		群馬県佐波郡赤堀町大字鹿島7番地
		(72)発明者	蒋合 勉
			群馬県佐波郡赤堀町大字鹿島北鹿島7番
			株式会社アムテックス赤堀工場内
		(72)発明者	高橋 尚史
			群馬県佐波郡赤堀町大字鹿島北鹿島7番
			株式会社アムテックス赤堀工場内
		(74)代理人	
		i	

## (54) 【発明の名称】 通信パチンコゲーム機

### (57)【要約】

【課題】 通信を使って、ホストコンピュータにアクセ スし新台のデータをダウンロードし、保存することによ り随時新台のプレイが可能にする。

【解決手段】 ソフトカートリッジ20にモデム16を 内蔵させて、電話機4等の有額手段あるいは無線手段に より外部から上記モデム16を介して、新台パケンコ機 の釘位置データ、入賞ロデータ、大人賞ロデータ、デバケ シル回転表示デッタ、玉の強いた関するデータ等がケ ンコ機データをダウンロード可能とする。このダウンロ ードしたバチンコ機データにもとづいてバチンコゲーム の内容を更新可能とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ソフトカートリッジの記憶部に記憶させ たパチンコゲームをディスアレーに表示し、パチンコ機 のハンドルに対応する操作部を操作して上記パチンコゲ ムをコントロールするようにしたパチンコゲーム機に おいて、

電話機等の有線手段あるいは無線手段により外部から新 台バチン環の野位置データ、入入賞ロデータ、大入賞ロ データ、デジタル回転表示データ、玉の流れに関するデ ータ等のバチンコ機新台データをダウンロード可能と し、このダウンロードしたパチンコ機データにもとづい てパチンコゲームの内容を更新可能としたことを特徴と する適能/パナンゴゲームの内容を更新可能としたことを特徴と する適能/パナンゴゲーム

【請求項2】 ソフトカートリッジには、モデム機能が 付加されており、このモデム機能を介して上記パチンコ 機新台データがダウンロードされることを特徴とする請 求項1に記載の通信パチンコゲーム機。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信パチンコゲー 20 ム機に関し、ホストコンピュータにアクセスし新台のデータをダウンロードすることにより随時新台のパチンコゲームのプレイが可能な通信パチンコゲーム機に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来のパチンコゲーム機では、ROMに 格納されたパチンコゲームソフトによりゲームを行なう ようにしたものである。

### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、こうしたパチ 30 ンコゲール機は、ゲームの内容が古くなった機械ではユ ・ザーに飽きられてしまうという欠点があった。本発明 は、遺信を使って、ホストコンピュータにアクセスしパ チンコ機の新台のデータを通信パチンコゲーム機にゲウ ンロードし、保存することにより随時新台のプレイが可 能にすることを目的とする。

### [0004]

【問題を解決するための手段】この売明は、ソフトカートリッジの記憶解に記憶されるパチンコゲームをディスアレーに表示し、パチンコ機のハンドルに対応する操作 40 都を操作して上記パチンコゲーム機に利用する。 電話機等の有線 手段みるいは無線手段により外部から新台パチンコ機の 野位置データ、入党ロデータ、大人賞ロデータ、デジタル回転来ボデータ、王の流れに関するデータ等のパチンコ機の新台データをゲウンロード可能とし、このパチンコ機の新台データをゲウンロード可能とし、このパチンコ機の新台データをゲウンロードではとし、このパチンコ機の新台データをゲウンロードではとし、このパチンコ機の新台データをゲウンロードの発見では、ソフトカートリッジにモデム機能を付加して、新台データをゲウンロードし易くした。

# [0005]

# 【発明の実施の形態】

発明の実施の形態1 以下、本発明の実施の形態を図面を参照し説明する。 【0006】図1に示すように通信パチンコゲーム機1

はソフトカートリッジ2のが着脱自なに表着されるゲーム機本体10を備え、このゲーム機本体10には、ゲームに必須な表示装置2としてのテレビ受機機及びバットコントローララが接続される。ソフトカートリッジ20 には、モジューラジャック3を介して、外部のホストのコンピュータ6に電話機2の有様手段としての適信回縁で接続されている。パットコントローララはジョイスティックに相当する方向キー5人、選択キー5B、スタート実行キー5C、ボタン5D、5E等を配設した操作盤となっている。

【0007】図2は、第1の実施例によるゲーム機1内 部の主要な回路の構成を示す。この図において、10が ゲーム機本体の回路、20がソフトカートリッジ回路 である、ゲーム機本体10内では、内部バス11CCP 出2、PAM13、画像処理フェット14 ドラナ

である。ゲーム版本体IU内では、内部バスIIにCP 20 U12、RAM13、画像処理ユニット14、ビデオ・ メモリ15が接続される。

【0008】をらに、ゲーム酸本体10には、内部パス 11を外部に拡張するためのインターフェース部17a が備えられ、このインターフェース部17aにソフトカ ートリッジ20のインターフェース部17bが結合され 。これにより、これらのインターフェース部17a、 17bを介して本体10の内部パス11にソフトカート リッジ20の拡張パス21が接続される。 【0009】ソフトカートリッジ20内では、インター

フェース部17 bに接続される拡張/ス21にモデム16とソフトROM19とが接続され、モデム16は変質 調回路22 無刺刺球器で (NCU) 23を構えている。 【0010】変復期回路22は、受信時には通信回線に接続されるモジューラジャック3より受信したアナログ 信号をゲーム機本体100コード体系に適合したパラレルビットのディジタル信号に復興してゲーム機本体100 のCPU12へ送る。速に送信時にはCPU12からの パラレルビットのディジタル信号をシリアル (例えばR S-232 (規格)のディジタル信号をシリアル (例えばR S-232 (規格)のディジタル信号で変換してからア

S-232C規格)のディジタル信号に変換してからア 40 ナログ信号に変調して通信回線に接続されるモジュラー ジャック3側へ送出する。

【0011】NCU23は、通信回路に接続されるモジューラジャック3に対して変復調回路22を接続するための切替制節を行う装置で、自動発着信機能を有し、拡張パス21からインターフェース部17a、17bを介してゲーム機本体10内の内部パス11を経て本体10のCPU12を開発信号をやりとりする。

【0012】さて、ソフトROM19には、ソフトパッケージのシステム情報等が入っており、このシステム情報 50 報は、パチンコゲームをするためのオープニング、ゲー ム進行のフロー情報、玉情報(グラフィック、玉の動 き)、釘のグラフィック情報、バンド飾りの情報、台枠 ランプ、風車、台枠等のグラフィック情報である。 【0013】 このような情報により、図3に示すよう に、表示装置2にはパチンコ盤31が表示される。パチ ン3盤31には釘31a、入賞口31b、大入賞口31 c、デジタル回転表示31d、一般入賞口31e、パチ ンコ玉31f、バンド飾り31gが表示される。しか し、このシステム情報だけでは実際に新台をプレイする ことが出来ない。そこで、通信回路に接続されるモジュ 10

ンロードしてくる。 【0014】この送信データは、ゲージ盤グラフィック データ、液晶デジタル部データ (確率、グラフィック、 位置)、釘31aの位置データ、各入賞口31b, 31 c. 31d. 31eの位置とグラフィックデータ、新台 の操作方法・遊び方の説明データ、その他がある。すな わち、表示装置2にはあらかじめ記憶されているシステ ムの情報と、新台に関する通信データによって新台のパ チンコゲームが表示される。

ーラジャックを介して、ホスト局より送信データをダウ

【0015】ユーザーがソフトカートリッジ20を購入 した時点では、ROM19の中にあらかじめパチンコゲ ームの個々の基本(数台分)のデータも入っており、そ のソフトだけでもプレイ可能である。上記ゲームシステ ムデータには、ゲームオープニング、ゲームエンディン グ、ゲーム進行のフロー情報、玉情報(グラフィック、 玉の動き)も含まれる。

【0016】さて、上記ダウンロードしてきた送信デー タはゲーム機本体10の拡張パス11に接続したメモリ ROM19にはあらかじめシステム情報が入っているの で、ゲーム機本体10のRAM13に、画面のグラフィ ック情報などを入れておくことができる。

【0017】購入してからすぐに通信によりデータをダ ウンロードしなくてもよく、そのパチンコ台が飽きてか ら通信によりダウンロードすればよい。ROM19にパ チンコ台個々のデータを入れておくと、消すことが出来 ないので不便であるが、RAM13にパチンコ台個々の データを入れておくことにより、これを自由に消去でき るメリットがある。

【0018】尚、ソフトカートリッジ20のROM19 には、さらにID番号、アクセスポイントの電話番号が 記憶されており、ユーザーはどのアクセスポイントに接 続するかを決定し、接続する。パチンコゲーム会員の登 録はオンラインサインアップで行い、住所、氏名、年齢 等のデータを送信する。

【0019】このデータをホスト側で確認し、ユーザー にパスワードを交付する。このパスワードを入力し、ユ ーザーはホストにログインすることができ、様々なサー ビスを受けることが出来る。ここで、サインアップと

は、通信回線を介したオンラインを通して、ホストに氏 名、年齢、住所などの情報を送ることである。更に、パ スワードとは、ホスト側がユーザーを認証(実際に使用 しているのが本人かどうかを確認するためのIDとパス ワードの組合せによって確認を行う作業) するために使 用されるワード情報である。また、ログインとはホスト 側でユーザーの認証が正しく行われ、ユーザーがサービ スを受けられる状態になることである。

【0020】以上のように、本実辞例によれば、ソフト カートリッジ20をゲーム機本体10の図外の受け口に 挿入すると、変復調回路22、NCU23、モデム16 の拡張バス21がカートリッジ20側のインターフェー ス部17および本体側のインターフェース部17を介し てゲーム機本体10の内部バス11に接続される。該R AM13にはユーザー作成のプログラム、データや通信 ネットワークより得たゲーム・プログラム、アニメーシ ョン・データ等が格納できる。

【0021】従って、本発明の送信データとしてパチン コ機の新台に関するデータを配信するだけで、表示装置 2に新台を表示できるので、ゲームに飽きたら必要に応

じて通信データを受信して新台に切替ればよい。モデム 16がソフトカートリッジ20に内蔵されることによ り、ソフトカートリッジ20の購入時にID番号をその 記憶部に付すことにより、新台ソフトを配信する時に、 そのID番号を確認してから配信できるので、配信確認 が容易となる。しかもソフトカートリッジ20のソフト の種類を判別できるので、同じソフトを誤って配信する のを防止できる.

【0022】発明の実施の形態2.図4は本発明による -RAM13に保存する。ここで、カートリッジ20の 30 通信パチンコゲーム機の他の実施の形態を示すブロック 図である。本実施の形態では、ソフトカートリッジ20 内には、バックアップRAM24及びバッテリ25を追 加して備えている。バックアップRAM24は拡張バス 21に接続され、CPU12で演算処理された各種のデ ータを装積する。

> 【0023】このRAM24は、ソフトカートリッジ2 0に内蔵されているバッテリ25によってバックアップ されるバッテリ・バックアップ型メモリである。ゲーム 機1に電源が入っている時、このRAM24は本体10 40 の電源回路(図示せず)より駆動電圧を受ける。

【0024】この間、バッテリ25は駆動電圧を充電電 圧として充電される。そして、電源スイッチがオフにさ れ、電源回路出力が止まると、バッテリ25からのバッ テリ駆動電圧がRAM24に供給される。これにより、 RAM24に蓄積されている情報は電源断後もそのまま 保持される。

【0025】更にバックアップRAM24には、ホスト コンピュータ6からダウンロードしてきた前述の送信デ ータを保存する。そこで通信を使って、ホストコンピュ 50 ータにアクセスし新台のデータをダウンロードし、保存 することにより随時新台のプレイが可能になる。保存す る記録媒体には、ソフトカートリッジ20内のバックア ップ型RAM24、若しくはゲーム機本体の別に設けた 拡張バスに差し込んだメモリーカートリッジ等を使用す

【0026】そこでパチンコゲーム機のグラフィックデ ータ、大当たり確率データ等は別に追加したカートリッ ジに内蔵されているバックアップ型のRAMに、記憶さ せておくことも考えられる。これにより消去可能にな る。勿論、ホストコンピュータから各端末にデータを送 10 4 電話機 信するときは圧縮をかけることは言うまでもない。ソフ トカートリッジ20は、その場合圧縮ファイルを解凍す る機能も有している。

【0027】また、本発明は有線手段を介してパチンコ 新台データをダウンロードすることに限定されず、無線 手段を用いてダウンロードするようにしてもよい。また ソフトカートリッジ20は電話機4の回線を介して新台 のパチンコゲームのソフトを取り込むとして説明した が、ソフトカートリッジ20に専用回線の接続端子の差 し込み口を設けて、この専用回線から上記ソフトを取り 20.17 インターフェース部 込めるようにしてもよい。また、モデム部は、ハードウ エア構成のものに限らず、ソフトウエア構成のものであ ってもよい。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1の通信パチンコゲーム機 の簡略図である。

【図2】本発明の実施の形態1の通信パチンコゲーム機

のブロック回路図である。

【図3】本発明の実施の形態1及び形態2の通信パチン コゲーム機の画面を示す図である。

【図4】本発明の実施の形態2の通信パチンコゲーム機 の全体ブロック回路図である。

#### 【符号の説明】

- 1 通信パチンコゲーム機
- 2 表示装置
- 3 モジューラジャック
- 5 パットコントローラ
- 6 ホストのコンピュータ 5A 方向キー
- 5B 選択キー
- 5C 実行キー
- 5D ボタン
- 10 本体
- 11 内部バス
- 16 モデム
- 19 Y7 \ ROM
- 20 ソフトカートリッジ
- 22 変復調回路
- 23 網制御装置 (NCU) 24 バックアップRAM
- 25 バッテリ

